

■プレミアム付商品券

平成30年度のプレミアム付商品券の発行事業は、購入希望者多数のため、抽選により総額2,200万円の販売を実施しました。順調に事業が実施され2月25日現在で、2,190万5,500円、99.6%が換金されています。

また、平成31年度は、消費税率の引き上げに伴う低所得者及び子育て世帯への影響を緩和すること並びに地域における消費の喚起・下支えを行うため、「低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム付商品券の発行・販売事業」が実施されます。対象者は平成31年度住民税非課税者及び3歳未満の子が属する世帯の世帯主です。

具体的には、9月以降に購入引換券を発送し、2万5千円の商品券を2万円で購入することができるもので、販売は10月からになります。

なお、従来から取り組んできましたプレミアム付商品券については、国、県等の動向を見ながら、商工会と協議する必要があると考えています。

■水道事業

水道事業につきましては、昨年の12月に「水道法の一部を改正する法律」が成立し、公布されたところであります。今回の改正では、水道施設の管理に必要な台帳整備の義務付けと、自治体が運営権を民間企業に売却・委託できる「コンセッション方式」の導入、そして、人口減少や施設の高齢化、防災対策などを念頭に置いた広域連携の推進があります。

平成31年度の予算については、土師浄水場の浸水対策について予算計上しています。昨年の豪雨を教訓に泉河内川及び用水路等からの水の浸入を防ぎ、浄水場内に貯まった水の排水を行うものです。

■社会教育

子どもたちの体験活動や青少年健全育成の取り組みでは、町全体で子どもたちを見守り、育てる環境づくりを目指し取り組んでいます。「通学合宿」では、「ゆのうら体験の杜」を利用し、体験活動の充実を図り、桂川町ならではの通学合宿を行います。また、けいせん「夢・人・未来塾」

や、子ども会活動など、他の事業においても、子どもたちの体験活動に重点を置いた事業の充実に努めてまいります。

青少年健全育成の取り組みとしては、青少年問題協議会や教育シンポジウムを通じて、各種団体との連携・協力・情報共有の取り組みを強化し、子どもたちを見守る環境づくりを行います。

また、地域コミュニティの活性化を目的として創設しました「地域はつらつ応援助成金」については、公民分館長を中心とした地域活動の活性化を推進するため、情報交換や事業支援の取り組みを強化してまいります。



▲通学合宿の一環としてゆのうら体験の杜でレクリエーションを行う参加者と指導者たち。

■文化財振興

本町のシンボルであります王塚古墳は、平成2年から特別公開を行っています。そして、平成6年には隣接地に王塚装飾古墳館が開館しました。

王塚古墳の保存施設は完成以来25年以上が経過し、この間、石室を支える支柱の荷重や石室内の温湿度計測など、保存のためのデータ計測を続けていますが、貴重な文化遺産である王塚古墳のさらなる魅力創出を行うため、より効果的な公開・活用方法等について、県文化財保護課や文化庁の協力を得て検討していきたいと考えています。

また、その他の文化財の取り組みでは、現在、平成32年度までの国庫補助事業として天神山古墳の範囲確認調査に取り組んでいるところであります。

